

高速走査型分光放射計

SSR-1700

従来の分光器は、波長走査のためにサインバー方式により回折格子を回転させておりましたが、ステッピングモーターに複数の回折格子を直接に取り付けドライブさせる方式を採用しているため、動作機構部品が少なくなり、フリクションロスが減ったため、高速かつ高精度で測定が可能になりました。

特長

- 動作機構部品を減らした直接ドライブ方式を採用
- 測定時間の短縮
- 低迷光、波長純度に優れた測定が可能

用途

- ソーラシミュレータのIEC規格
- JISへの適合性の証明



仕様

光学的仕様		
測定波長範囲	SSR-1700:350-1700nm / SSR-1700/01:280-1800nm	
スリット幅	1nm,2nm,5nm(手動切り替え方式)	
波長精度	±0.5nm以下	
波長再現性	±0.5nm以下	
迷光	-27dB(Broadband) -35dB(Narrowband) (JIS Z 8724 4.2.3 (3)の規定に準拠)	
検出系	ファイバー	1m
	拡散板	透過(標準) / 反射(別売)
電氣的仕様		
ダイナミックレンジ	40dB以上(最大定格power換算)	
直線性	2%以内	
インターフェース	USB2.0	
供給電力	AC100V/2A以下	
環境		
動作温度	10~40℃(結露なきこと)	
保管温度	5~65℃(結露なきこと)	
ドリフト	±0.5nm以下(動作温度範囲において)	
データ保存形式	CSV形式	
外形寸法	263×421×357mm(突起物除く)	
ソフトウェア		
測定項目	分光放射照度測定(単位: $\mu\text{W}/\text{cm}^2/\text{nm}$)	
解析項目	色計算(色度,色温度) / スペクトル合致度判定 / JIS C 8912-2011 / JIS C 8933-2011 / JIS C 8942-2009 / IEC 60904-3	
オプション	光子密度変換ソフトウェア	